

各位

株式会社 福井銀行

ふるさと県民カード『JURACA』 福井県への寄付について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）と株式会社福井新聞社（代表取締役社長 吉田 真士）は、地域活性化に向けた取組みの一環として、電子マネー＋地域サービス一体カード『JURACA（ジュラカ）』の「QUICKPay（クイックペイ）」にて昨年度決済された金額の一部を福井県に寄付しましたのでお知らせいたします。

記

『JURACA』は、福井県で唯一、ふるさと県民カードに認定されております。

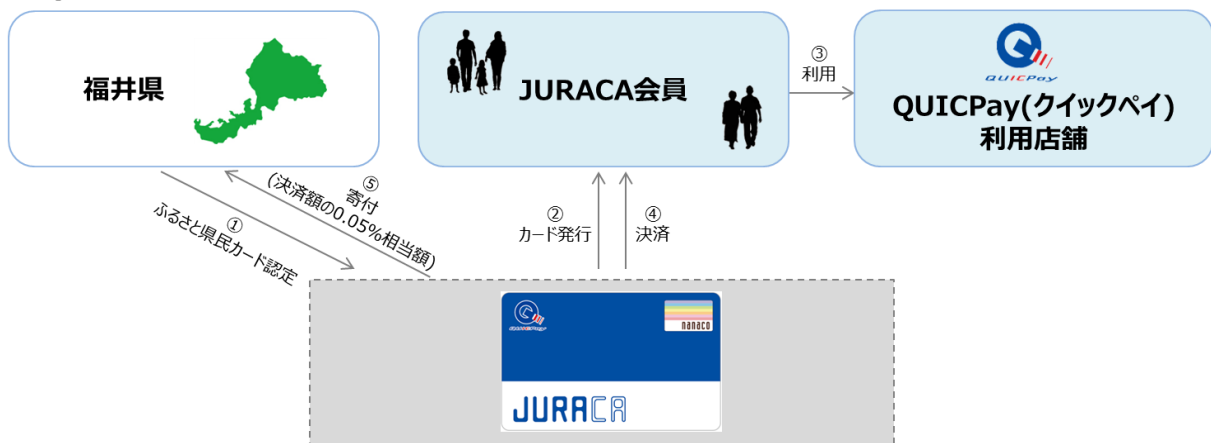
その施策の一環として、毎年、QUICKPayの決済額の0.05%を福井県に寄付、全額が福井県の地方創生に関する事業に充てられており、使えば使うほどふるさと福井県の貢献につながるカードとして、2016年度より総額775,161円の寄付を行っております。

また、新型コロナウイルスの影響を受ける県内飲食店を支援するために福井県が展開している「おうち de レストラン」の趣旨に賛同し、5月1日より「おうち de おいしい！キャッシュバックキャンペーン」もおこなっています。読取り専用端末にカードをかざすだけの、非接触で決済が完了するため安心してご利用いただけます。

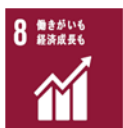
福井銀行と福井新聞社は、ふるさと福井県のために、地元企業の販売促進と地域内消費の活性化を支援することで、地域貢献への取組みをさらに拡大してまいります。

■ 寄付の仕組み

◎寄付金を地方創生に関する事業に活用



■ 該当するSDGsの目標



福井銀行グループは、2018年12月に「SDGs宣言」を表明いたしました。SDGsの考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通じて持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以上